

泉高等学校

校訓 明朗進取 自重敬愛 勤勉奉仕



1 基本データ

創立：昭和48年
課程・学科：全日課程・英語科 普通科
生徒数：706名
所在地：〒981-3132
仙台市泉区将監 10-39-1
TEL：022-372-4111
FAX：022-372-4128

ホームページアドレス：
<https://izumihigh.myswan.ed.jp>
電子メールアドレス：
izumihigh@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
仙台市地下鉄 泉中央駅下車 徒歩20分 または、泉中央駅3番のりば
泉パークタウン行き宮城交通バスで7分 泉高校前下車

2 学校の特徴

スクールアイデンティティ

積極挑戦し未来を切り開く生徒

～ 多様な経験から主体性を育む ～
泉高校では、生徒たちが様々なことに取り組む「積極挑戦」を奨励しています。泉高校でいろいろなことに挑戦し、たくさんの経験を積み重ね、自らの高い志で成長する力を身に付けて、高校卒業後も自らの力で成長し続ける前向きな「泉高生」が、勉強に部活動にと毎日活躍しています。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は昭和48年4月1日、旧泉市内初めての高校として開校しました。当時の近隣の普通高校が男女別学であった中で、制服を制定した男女共学校として、開発著しい泉地区に新設された本校は、宮城県の新しい高校教育の担い手として、大きな期待をもって迎えられました。

時代の要請にその都度応えながら、今年度で創立54年目を迎え、16,933名の卒業生を各界に送り出しています。

平成19年度には大規模改修が完了し、校舎は美しく生まれ変わりました。住宅地にあるながらも校地は広く、陸上トラック、野球場(硬式・軟式)、サッカー場、テニスコート、ソフトボール場、弓道場等県内有数の恵まれた施設を有しています。また、生徒の自学を支援する様々な施設や英語科独自の学習を深めることができる英語科棟など、緑豊かな環境の中にある近代的で美しい校舎は、生徒の可能性を育む十分な施設設備と言えるでしょう。

(2) 教育方針

- 心身ともに健康で、物事を遂行する不屈の意志と明朗誠実で実行力のある人間を育成する。(健全な心身の鍛錬)
- 生活指導を徹底し、学習意欲を高め探究心を喚起し学力の充実を図るとともに、調和のとれた教養を身に付けさせる。(知の追求)
- 自主自律、協調奉仕の精神に徹し、責任を重んじ、規律正しく節度ある生活態度を養う。(情操の陶冶)

- 信頼と敬愛による人間関係を確立し、愛校心を高め、郷土愛を養い、もって豊かな人間性の育成を図る。(豊かな人間性の育成)

(3) 教育課程の特徴

- ほとんどの生徒が大学進学を希望しているため、進学に向けて多くの科目を設定し、1授業時間を50分とし、7時間授業を週3回、6時間授業を週2回行います。
- 普通科の特徴
2年生から、将来の自分の進路及び適性に応じて、文科系と理科系に分かれて教科・科目を選択します。
3年生では、さらに細かく進路別に対応し、文理別により多くの教科・科目を選択できるよう配慮しています。
- 英語科の特徴
英語の専門科目を3年間で合計25単位取得できるよう設定しています。専門科目として、「総合英語Ⅰ～Ⅲ」、「ディベート・ディスカッションⅠ・Ⅱ」、「エッセイ・ライティングⅠ・Ⅱ」などがあります。
3年生では、生徒の進路希望に対応して幅広く教科・科目が選択できるよう配慮されており、大学入学共通テストのために必要とされる数学と理科の科目が選択できるようになっています。また、CAI(Computer Assisted Instruction)教室では、コンピュータを用いた独自の授業(プレゼンテーション等)を実施しています。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

本校では、例年5月に泉三校定期戦、7月に文化祭(泉高祭)、9月に体育祭などの行事があります。これらの行事は、生徒会とともに、各実行委員会による自主的な活動に支えられており、生徒各自が積極的に取り組むことで大いに盛り上がります。

生徒会は、選挙で選ばれた執行部員が中心となり、行事ばかりではなく、挨拶運動やボランティア活動を行うなど、多岐にわたり積極的に活動しています。

部活動は、1年生は必ずどこかに加入することになっています。運動部・文化部ともに多くの部活動が上位大会に進出するなど、活躍しています。特に近年では、陸上競技部、弓道部、書道部が東北大会・全国大会に出場しており、特筆すべき成果を上げています。今後ますますの活躍が期待されています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R7	R6	R5
国公立大学	78	61	67
国公立短大	1	1	1
私立大学	111	137	154
私立短大	4	1	1
専各学校	23	18	20
就職	4	1	3
その他	15	10	22
卒業生計	236	229	268

主な進路先(令和8年3月卒業生)、
()内は人数 (1)は省略。

<国公立4年制大学>

宮城大学(29)、山形大学(19)、岩手大学(6)、宮城教育大学(5)、福島大学(4)、新潟大学(2)、岩手県立大学(2)、福島県立医科大学(2)、東北大学、横浜市立大学、弘前大学、群馬大学、高崎経済大学、秋田県立大学、都留文科大、釧路公立大学、広島市立大学

<国公立短期大学>

山形県立米沢短期大学

<私立4年制大学>

東北学院大学(45)、東北福祉大学(12)、宮城学院女子大学(11)、東北工業大学(9)、仙台白百合女子大学(3)、東海大学(3)、国際医療福祉大学(2)、獨協大学(2)、順天堂大学(2)、東北医科薬科大学、東北芸術工科大学、法政大学、明治学院大学、東洋大学、専修大学、文教大学、洗足学園音楽大学、愛知大学、名古屋外国語大学、神田外国語大学、京都芸術大学、関西外国語大学 ほか

<私立短期大学>

聖和学園短期大学(2)、仙台青葉学院短期大学(2)

<専修各種学校>

仙台医療センター附属看護助産学校(4)、東北労災看護専門学校、仙台徳州会看護専門学校、葵会仙台看護専門学校、石巻赤十字看護専門学校、仙台美容美容専門学校、仙台ヘアメイク専門学校(2)、宮城調理製菓専門学校 ほか

<海外の大学>

梨花女子大学(韓国)

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

陸上競技部東北大会出場 サッカー部県総体第3位

陸上競技部は、県高校総体において男子5000m競歩で平磯朝大さんが第4位、女子走幅跳で大森結愛さんが第2位となり東北大会に出場しました。平磯さんは同競技で国民スポーツ大会の県代表にも選ばれ出場しました。また、県新人大会では男子混成八種競技で豆田和祐さんが第2位、男子110mHで石川瑛大さんが第3位となり、東北新人大会に出場しました。

サッカー部も県高校総体において第3位、県選手権大会や県新人大会ではベスト8となるなど活躍しています。その他にも、男子バスケットボール部や女子バレーボール部が県新人大会でベスト16になるなど、他の運動部も日々熱心に活動し各種大会で活躍しています。

また、多くの文化部も各種大会・展覧会等に出場・出展し、好成績を収めています。書道部の鈴木こころさんは全国高等学校総合文化祭書道部門に出場しました。吹奏楽部は県アンサンブルコンテストでサクソフォン八重奏が金賞を受賞しました。

さらに泉高生は、校外でも様々な活動を行っており、スポーツや文化活動、ボランティア活動等、その活躍は多岐に渡っています。



陸上競技部部長 熊谷 理玖さん(長命ヶ丘中出身)

私たち陸上競技部は男子13人、女子8人で活動しています。日々の練習に真剣に取り組み、仲間と励まし合いながら練習を重ねています。昨年度は、東北大会や国民スポーツ大会に出場するなど、上位大会で活躍する選手もいました。今年度は全員が個人種目で県大会に出場し、自己ベスト更新や8位以内入賞、さらに東北大会・インターハイ出場を目標に活動していきます。

サッカー部部長 久道 悠悟さん(八乙女中出身)

サッカー部は、選手25名・マネージャー3名で活動しています。私たちは練習試合を通して課題を見つけ出し、練習メニューも自分たちで考えながら、全員がサッカーを楽しんで取り組んでいます。昨年度は先輩方が県ベスト4という素晴らしい結果を残し、背中で大きな目標を示してくださいました。私たちもその歴史を受け継ぎ、そして超えていけるよう、楽しさの中にある厳しさを大切にしながら一歩必勝の精神で、さらに高みを目指して頑張ります。

(2) 学校行事

① 泉三校定期戦



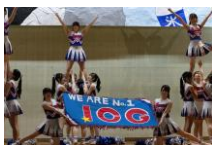
泉三校定期戦とは、泉高校・泉館山高校・泉松陵高校の三校の運動部と応援団、チアリーダーが互いに競い合う、迫力満

点の行事です。今年で第41回目を迎え、由緒ある行事でもあります。毎年5月に行われ、運動部の熱烈な試合やシエルコム全体に響く各校のエール交換、また4月下旬に七北田公園で行われるパレードが見どころです。三校全体で盛り上がるだけでなく、三校の親睦を深める重要な行事となっています。

〔普通科 関 倫太郎さん(台原中出身)〕

② 泉高祭

7月に開催される文化祭は、泉高校の三大行事のひとつです。アンブレラスカイやカラフルな校内装飾で彩られ、にぎやかな雰囲気になります。3年生や部活動による出店が並び、さまざまなステージ発表も楽しめます。未成年の主張などの企画もあり、生徒会が中心となって準備を進め、みんなで作り上げる特別な行事です。〔普通科 杉江 一花さん(南光台東中出身)〕



③ 体育祭

体育祭は毎年9月に、2日間行われます。1日目の球技では各クラスが団結し白熱した戦いを繰り広げ、2日目のリレーや綱引きでは学年の垣根を越えた3学年縦割りのチームで戦い、大いに盛り上がりを見せます。クラスごとにデザインが異なるクラスTシャツを着て戦うので、一体感がより強まり通常の学校生活とはまた違った高揚感を得ることができます。泉高校全体で盛り上がることのできるイベントの1つで最高の思い出になります!

〔普通科 瀬川 大智さん(南中山中出身)〕



(3) 英語科の行事

① 英語科発表会



英語科発表会は、毎年8月に行う1～3年生の英語科の生徒が司会進行や寸劇、プレゼンテーションなど発表の全てを英語で行う英語科ならではの行事です。英語科で培ってきた知識や経験を発揮する場であり、英語力を高めるいい機会にもなります。発表は企画から準備までを生

徒主体で行い、ALTやグループメイトと絆を深めることができます。またプロの力を借りて音響や照明も生徒で行い、英語以外の技術も得ることができます。

〔英語科 伊藤 凜香さん(長命ヶ丘中出身)〕

② イングリッシュキャンプ

イングリッシュキャンプは、一泊二日で行われるオールイングリッシュの行事です。先輩による面白い寸劇があり、2年生になると自分たちが発表する側となって英語力や表現力を高めます。ALTの先生とたくさん話せるのも大きな特徴です。自分も友達と協力して発表の準備を進める中で、スライドや話し方を工夫し、より良い発表にするために何が大切かを学ぶことができました。

〔英語科 佐々木 虎琉さん(多賀城中出身)〕



③ オーストラリア海外研修

オーストラリア海外研修は、毎年3月に英語科を中心として行われる約10日間の研修です。期間中はホームステイをしながら現地の学校に通い、パディを組んだ現地の生徒と一緒に授業を受けます。この研修では、日本との文化や習慣の違いに驚かされるだけでなく、自分自身の価値観や考え方が変化するような大きな刺激を受けることができます。高校生の今だからこそ、日本では決してできない経験をするのは、自身の進路選択や将来の夢を考える大切なきっかけになるはずです。ぜひ今しかできない経験をしてみませんか?

〔英語科 三村 亜麻音さん(向陽台中出身)〕

4 在校生からのメッセージ

生徒会長 菊田 風和璃さん(日吉台中出身)

皆さんこんにちは! 生徒会長の菊田風和璃です。泉高校には「積極挑戦」というスクールアイデンティティがあり、生徒の主体性を育むということに力を入れています。泉高生は泉三校定期戦を始め、文化祭や体育祭などの行事で仲間と協力し、日々たくさんの経験値や主体性を得ています。学習面や部活面でも一人一人が考えて行動し、夢や目標に向かって精進しています。私たち生徒会と一緒に行事や日々の生活でたくさんの思い出をつくり、全力で青春を謳歌していきましょう!